

言葉が出なくなった 味がしなくなった 眠れなくなった 呼吸がわからなくなった
 私は、生きることが怖いと思うようになった
 私の声は溶けていく 言葉にもならない小さな声が ただ世界の余白に溶けていく
 心を見失った彼女が、再び「生きる」道を見つけていく

JAZZcolle.から今を生きる人々へ送る、
 明日ちよっと幸せになれるストーリー

主催

Dance Company JAZZcolle.

共催

(公財名古屋市中心文化振興事業団)

アミノ芸術創造センター名古屋

2025

11.23 [SUN]

アミノ芸術
創造センター名古屋

(名古屋市芸術創造センター)

アミノ芸術創造センター名古屋創造活動サポート公演

余白に 溶ける 声

余白に 溶ける 声

2025
11.23 Sun

アマノ芸術創造センター名古屋
(名古屋市芸術創造センター)

チケット [全席自由席] 5,500円

主催: Dance Company JAZZcolle.
共催: (公財)名古屋市文化振興事業団
[アマノ芸術創造センター名古屋]

※ファミリー公演のみ未就学児入場可能
※事業団友の会会員及び障がい者手帳等をお持ちの方 1割引
※購入時に事業団友の会会員証、障がい者手帳等をご提示ください

ファミリー公演

開場11:00 開演11:30 終演13:00

一般公演

開場14:30 開演15:00 終演16:30

お問い合わせ

Dance Company JAZZcolle.

MAIL official@jazzcolle.com

アマノ芸術創造センター名古屋

TEL 052-931-1811

cast

泉本沙樹 / 伊藤蘭莉 / 加藤里美 / 河合晴摩 / 河本愛 / 川本柚希実
木澤美香 / 絹田有佳 / 金原彰子 / 鯉江郁実 / 小山貴子 / 坂上真彩
高津彩 / 田中来実 / 都築かりん / 棚木貴代 / 原田初音 / 三枝利瑠
三國良子 / 三好晋平 / 吉村千恵 / 涌嶋望 / 今成ふくろう / ゆり

guest

マサナリ・ツジ (現代美術家/B-boy (ブレイクダンサー) / DUALITY)
石原 直弥 (Soul of the spirit / Dance studio INNOVARE)
Zuh (コンテンポラリーダンサー)
KIKU (ハウスダンサー)
Marie (ポールダンサー)
五百田真実 (オペラ歌手/étoile)
然 (詩人)
愛知工業大学名電高等学校チアリーディング部「THUNDERS」
チアダンスチーム「CheerTink」

staff

脚本・演出・振付・企画制作: 瑞希-Mizuki-
振付: Marie、加藤里美、鯉江郁実、原田初音
舞台監督: 山下健一郎 / 照明: 兵藤隆之 / 音響: 棚原勇
サウンドデザイン: Theatre Iridescence / 美術: 齋藤香織、高津彩
衣装: 木澤美香、別府奈津希、永井あす香、野村真優花
ヘアメイク: 木澤美香、初山ひろみ / 会場運営: 佐分志帆
写真: 森山貴史 / 映像: BYNAZR / フライヤーデザイン: 猪又康平

子育て応援企画ファミリー公演

未就学のお子様やお子様のお世話をしながらの観劇に
どうか優しい気持ちでご理解をお願いいたします

※未就学児入場可能
※子供向けの作品ではありません (手遊びやお子様が進める演出などはありません)
※途中休憩はございません
※一部真っ暗になるシーンもございます

全席
自由席

高校生までは全公演無料

※要申込 ※当日学生証をご提示ください

ticket

こちらのフォームよりお申込みください

<https://teket.jp/10475/54412>

※出演者・スタッフからも直接ご購入いただけます



入
場
券
取
扱

Dance Company JAZZcolle.

アマノ芸術創造センター名古屋 TEL052-931-1811 (9:00~20:00 原則月曜日休館)

事業団チケットガイド TEL052-249-9387 (平日9:00~17:00 郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口 ※工事休館等がありますのでウェブサイトでご確認ください。

Dance Company JAZZcolle.

JAZZcolle.は、多くの女性ダンサーが所属する団体として、芸術活動を通じて女性の自立と表現の自由を支援すること、それを踏まえた作品を社会に向けて発信することを理念としている。それぞれの個性や感性を尊重し、舞台芸術としてのJAZZダンスを通じて、自己表現の場を提供するとともに、女性が自己の可能性を切り拓いていける環境づくりに取り組んでいる。
ダンスという言葉で、観る人の心に語りかける——舞台芸術としてのJAZZダンスの可能性を、これからも探求し続けていく。

